

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初	事項	障がい者工賃向上計画支援事業費						予算主管課	障がい福祉課	
	事業概要	障がい者工賃向上計画に基づき、障害福祉サービスを提供する事業所へのアドバイザー派遣など、工賃向上のための支援を行う。							始期	2024	
									終期	2026	
	KPI	支援対象事業所の平均工賃月額									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	19200 円	目標値	23150 円	目標値	23730 円	目標値	24300 円
		実績値	円	実績値	22583 円	実績値	23396 円	実績値	円	実績値	円
		ストック/フロー	フロー	達成率	115.43 %	達成率	101.1 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	9,027 千円	最終現計 予算額	10,858 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	8,004 千円	決算額	10,163 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	令和6年度は目標値を達成していることも踏まえ、令和7年度は更なる工賃向上を目指し、共同受注窓口での営業活動をさらに強化し、長期的な受注の獲得を目指す。 また、就労支援事業に関する研修に合わせて各事業所が抱える課題の個別相談を伴走支援することで、経営改善を支援する。								
2	当初	事項	医療的ケア児等支援体制構築事業費						予算主管課	障がい福祉課	
	事業概要	人工呼吸器を装着するなど日常生活を営む上で医療を要する状態にある障がい児や重症心身障がい児等が地域で安心して暮らせる体制の構築を支援する。							始期	2018	
									終期		
	KPI	医療的ケア児等コーディネーターの養成人数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	120 人	目標値	120 人	目標値	150 人	目標値	150 人
		実績値	89 人	実績値	121 人	実績値	121 人	実績値	人	実績値	人
		ストック/フロー	ストック	達成率	100.83 %	達成率	100.8 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	2,930 千円	最終現計 予算額	1,763 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	2,617 千円	決算額	1,788 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								

3	当初	事項	障害者就労施設等商品紹介サイト開設事業費							予算主管課	障がい福祉課
	事業概要		工賃向上を目的として、障害者就労施設等の商品や提供可能な役務を紹介するためのスマホ対応ポータルサイトを制作し、施設等が経営するカフェやレストランも紹介するなど、積極的にPRすることで誘客を促進し、売上向上につなげる。							始期	2024
										終期	2024
	KPI	月平均アクセスユーザー数									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	0 単位	目標値	300 単位	目標値	0 単位	目標値	0 単位
実績値		単位	実績値	単位	実績値	561 単位	実績値	単位	実績値	単位	
ストック/フロー		フロー	達成率	%	達成率	187 %	達成率	%	達成率	%	
コスト	最終現計	予算額	千円	最終現計	3,354 千円	最終現計	千円	最終現計	千円		
	決算額	決算額	千円	決算額	3,130 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6年度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括 HPをリニューアルすることで、より各障害者就労施設の商品等を紹介することができた。商品・役務だけでなく、レストラン情報など、興味・関心を持ちやすいコンテンツを掲載することで、以前のHPよりもアクセス数が大幅に増加した。</p>									
	見直し方向性										

4	当初	事項	視聴覚福祉センター運営費							予算主管課	障がい福祉課
	事業概要		視聴覚福祉センターの指定管理及び事業に要する経費							始期	1995
										終期	
	KPI	施設利用者数									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	32000 人	目標値	32000 人	目標値	32000 人	目標値	32000 人
実績値		14496 人	実績値	17982 人	実績値	19584 人	実績値	人	実績値	人	
ストック/フロー		フロー	達成率	56.19 %	達成率	61.2 %	達成率	%	達成率	%	
コスト	最終現計	予算額	127,840 千円	最終現計	119,959 千円	最終現計	千円	最終現計	千円		
	決算額	決算額	126,956 千円	決算額	119,933 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6年度	要因分析	<p>要因 目標を達成できなかった要因としては、令和元年度から続く新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、貸館業務の制限や各種事業の中止、縮小などを余儀なくされ、収束後も貸館利用者の減少に対する影響が継続したこと、生活技能向上訓練の受講希望者の減少等で、昨年度に比べ施設利用者数は微増したもののコロナ以前の令和元年度数値の目標値には及ばなかったと考えられる。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	改善	6年度のKPI実績としては、新型コロナウイルス感染症感染拡大以前の目標値には及ばず、令和5～6年度実績を鑑みると7年度も同様の状況が見込まれるため、7年度の執行から、利用者へのアンケートの実施や意見箱の設置によるニーズの把握、利便性の向上や新規利用者増加に向けたホームページの改善、交流サロンや各種講習会、体験教室の積極的な実施等により、施設の効率的利用と認知度向上を拓ける改善を図り、利用を促進し、更なる成果の向上につなげる。								

5	当初	事項	障がい者更生センター運営費							予算主管課	障がい福祉課
	事業概要	障がい者更生センターの指定管理及び事業に要する経費								始期	1983
										終期	
	K P I	施設利用者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度			R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度
		R 4 年度	目標値	57000 人	目標値	57000 人	目標値	57000 人	目標値	57000 人	
実績値		50632 人	実績値	60025 人	実績値	58240 人	実績値	人	実績値	人	
ストック/フロー		フロー	達成率	105.31 %	達成率	102.2 %	達成率	%	達成率	%	
コスト		最終現計 予算額	61,334 千円	最終現計 予算額	87,535 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
		決算額	59,819 千円	決算額	87,527 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								

6	当初	事項	障がい福祉施設整備事業費							予算主管課	障がい福祉課
	事業概要	障害者総合支援法に基づき社会福祉法人等が行う施設整備等に要する経費の一部を補助する。								始期	1960
										終期	
	K P I	障害福祉施設整備件数（H15以降の累計数）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度			R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度
		R 4 年度	目標値	96 箇所	目標値	99 箇所	目標値	102 箇所	目標値	105 箇所	
実績値		93 箇所	実績値	94 箇所	実績値	96 箇所	実績値	箇所	実績値	箇所	
ストック/フロー		ストック	達成率	97.92 %	達成率	97 %	達成率	%	達成率	%	
コスト		最終現計 予算額	992,612 千円	最終現計 予算額	214,468 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
		決算額	1,687 千円	決算額	14,388 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年度	要因分析	要因 令和6年度に整備完了した2件は、令和5年度に採択された繰越事業である。令和5年度は2件国から採択を受けることができたが、同年度中に完成しなかったため、令和6年度に繰越しを行っている。									
		総括									
	見直し方向性	維持	令和6年度も想定どおりの成果が出ており、現在のニーズを考えると、障がい福祉施設の整備は継続していく必要があることから、執行方法や予算編成の見直しは考えていない。								

7	当初	事 項	子ども療育センター運営費						予算主管課	障がい福祉課	
	事業概要	地域療育の拠点である子ども療育センターを運営する。							始期	2007	
									終期		
	K P I	入所者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	90 人	目標値	90 人	目標値	90 人	目標値	90 人
		実績値	63 人	実績値	56 人	実績値	54 人	実績値	人	実績値	人
ストック/フロー		フロー	達成率	62.22 %	達成率	60 %	達成率	%	達成率	%	
コ ス ト			最終現計 予算額	875,127 千円	最終現計 予算額	995,966 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
		決算額	763,652 千円	決算額	848,350 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要因分析	要因 重症心身障害児の在宅医療の充実化・普及により、長期間利用する入所者が減少傾向にあるため。									
		総括									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、7年度以降も現状のニーズを踏まえると、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								

8	当初	事 項	発達障がい者支援センター運営費						予算主管課	障がい福祉課	
	事業概要	発達障がい有する障がい児(者)に対する相談、発達及び就労支援等を行う拠点施設である発達障がい者支援センターを運営する。							始期	2007	
									終期		
	K P I	発達障がい児(者)及び家族等支援事業を実施している自治体数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	10 市町	目標値	17 市町	目標値	19 市町	目標値	20 市町
		実績値	6 市町	実績値	15 市町	実績値	20 市町	実績値	市町	実績値	市町
ストック/フロー		ストック	達成率	150 %	達成率	117.6 %	達成率	%	達成率	%	
コ ス ト			最終現計 予算額	28,597 千円	最終現計 予算額	33,004 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
		決算額	24,631 千円	決算額	28,152 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性		令和6年度は目標値を達成していることも踏まえ、令和7年度は更なる支援体制の充実を目指す。7年度以降も現状のニーズを踏まえ、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								

9	2月補正	事項	障がい福祉分野 ICT導入モデル事業費							予算主管課	障がい福祉課	
	事業概要	障がい福祉の現場において、業務効率化及び従事者の業務負担軽減等の環境整備を図る必要があるため、ICT機器導入の仕組みを支援する。								始期	2019	
										終期	2023	
	K P I	本事業による ICT 機器導入事業所等の数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度			R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	26 事業所		目標値	38 事業所		目標値	事業所	
		実績値	25 事業所	実績値	26 事業所		実績値	28 事業所		実績値	事業所	
		ストック/フロー	ストック	達成率	100 %		達成率	73.7 %		達成率	%	
	コスト			最終現計 予算額	12,283 千円		最終現計 予算額	1,300 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	0 千円		決算額	1,197 千円		決算額	千円	
6年度	要因分析	<p>要因</p> <p>当初12事業所へ補助予定だったが、補助のスケジュールがタイトだったため、2事業所のための申請となり、達成率が下がった。</p> <p>総括</p> <p>導入を希望する事業所に対し補助を行うことや、ICT導入に関する研修会を開催することで、業務効率化や従業者の業務負担軽減等を図ることができた。今後も必要に応じて、補助や研修会開催を行い、ICTの活用モデルを構築していきたい。</p>										
		見直し方向性										

10	9月補正後	事項	障害福祉施設等サービス継続支援事業費							予算主管課	障がい福祉課	
	事業概要	新型コロナウイルス発生時においても、必要なサービスの提供体制を確保するため、感染症対策や人員確保等に要する経費を支援する。								始期	2020	
										終期	2023	
	K P I	コロナ禍で安定的にサービス提供が継続できた施設の割合										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度			R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	100 %		目標値	100 %		目標値	%	
		実績値	100 %	実績値	100 %		実績値	100 %		実績値	%	
		ストック/フロー	フロー	達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	%	
	コスト			最終現計 予算額	36,840 千円		最終現計 予算額	28,875 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	4,795 千円		決算額	6,692 千円		決算額	千円	
6年度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括</p> <p>障がい福祉施設等において、コロナ患者が発生した場合には、衛生用品等の購入や、職員の手当の支払い等により多額の費用負担が発生するところ、当該経費を補助することにより、コロナ禍においても安定的にサービス提供を継続することができた。今後は、令和6年4月以降、コロナ対応が通常の医療提供体制に移行し、令和6年3月をもって国の補助が終了しており、現在のところ補助の継続の予定はない。</p>										
		見直し方向性										

11

2月補正	事項	障害者就労施設生産設備導入モデル事業費								予算主管課	障がい福祉課
	事業概要	障害者就労施設が障害者の工賃向上に資する取組みとして生産設備の導入に係る費用を支援する。								始期	2023
										終期	2024
	K P I	モデル事業所のうち設備導入後の工賃5%向上を達成した事業所の率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	— 円	目標値	100 %	目標値	円	目標値	円
		実績値	— 円	実績値	円	実績値	100 %	実績値	円	実績値	円
		ストック/フロー	フロー	達成率	- %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
			コスト	最終現計 予算額	0 千円	最終現計 予算額	5,000 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	全額繰越 千円	決算額	1,106 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括</p> <p>生産設備の導入を補助することで、障がい者の作業効率や生産性の向上につながり、工賃を向上することができた。今後はモデル事業として横展開していきたい。</p>									
	見直し方向性										